

○平成30年11月9日 総合防災対策特別委員会の第2回現地視察を行いました。

県議会の特別委員会では、毎年テーマを定めて審査を行っております。

総合防災対策特別委員会では、今年度のテーマを「地域防災体制の充実・強化について」及び「地震・津波対策とため池の防災対策について」と定めており、今回、3カ所の現地視察を行いました。

まず、志度港海岸寺町地区（さぬき市志度）において、津波等対策港湾海岸事業による海岸堤防の工事の概要について説明を受け、平成16年の台風第23号による当時の被害状況や当該地区以外の地区の工事の状況等について質疑を行いました。



次に、白川原大池（さぬき市鴨部）において、南海トラフ地震などの大規模地震に備えた耐震補強工事の概要について説明を受け、異常気象が多くみられる中でこのため池が対応でき得る時間雨量等について質疑を行いました。



最後に、陸上自衛隊善通寺駐屯地（善通寺市南町）において、第14旅団による、四国4県の防衛警備や7月豪雨に伴う災害派遣等の活動について説明を受け、県や市町など他の関係組織と連携して活動するうえで重要と考えることなどについて質疑を行いました。

